

## 教育目標

これから決めること

左表は、早来学園の教育目標です。目標の達成を目指して学校が運営されています。詳細は、広報あびら9月号で触れてていきます。

次の事柄については、今後決めていく内容です。決まったことは随時、広報紙やインターネットを活用し、お知らせしていきます。

### 行事の内容

広報あびら9月号でお知らせできる見込み

### 日課表（授業時間や休み時間など）

広報あびら9月号でお知らせできる見込み

### 制服のデザイン

広報あびら9月号でお知らせできる見込み

### 校則（つくるかどうかを含めて）

令和4年度中に決定の見込み

### 校歌の作詞作曲

令和5年6月頃までに決定の見込みなど

### 質問をお寄せください！

新しい学校に関するご質問を、メールまたはお電話でお寄せください。

メールの場合は、ご住所とお名前、メールアドレス以外の連絡先を記入してください。可能な限り、広報紙面で回答します。そうすることで、ほかのマチの皆さんにも理解を深めていただく機会となれば幸いです。  
※個人情報は、紙面で公開されません。

室名	サブテーマ	教科（室）の本質や魅力を示すことば
国語室	言葉と想像	優れたことばを探求する。
外国語室	多様性と共生	多様な文化・世界とのつながりを実感する。
社会科室	文化と記憶	ときの流れや文化の成り立ちを多面的・多角的に捉える。
理数室	論理と発見	数や形の価値を探求する。
実験室	試行と考察	観察を通して探求する。
室名	サブテーマ	室の本質や魅力を示すことば
図書室	知の扉	人生を豊かにする引き出し。
アトリエ	美の追求	表現する喜びで、個性を磨く。
キッチン	食と交流	食を通じてともに豊かに生きる工夫。
工作室	創作と協同	ともに力をあわせ、実用的に創意工夫。
ステージ	感動の共有	感動する音の記憶を、ともに表現し分かち合う。

アトリエは一般的に言われるところの美術室、キッチンは調理室、ステージは音楽室の機能を果たします。どの部屋もその教科でしか使用できないと考えるのではなく、社会科で火を起こしてみようと実際に使うなど、從来の使い方がない様々な使い方がされることを期待しています。

※「室の本質や魅力を示すことば」は、サブテーマを考えるための基本とした言葉です。

## 早来学園 教育目標

生涯にわたって学び よりよい社会をつくるために

ふるさとを大切にし 自ら世界を広げる子  
 友だちと夢を語らい 未来に向かって挑戦する子  
 思いやりをもち 互いの良さを認め合う子

をめざします